

しでがの通信
第 80 号
羽津小 P・T・A
編集発行
発行所 羽津小学校

として保存して下さい

実り多かった

PTA活動



目次	
実り多かったPTA活動	1
北小だより	2
新役員決まる	2
好評だった学年行事	3
専門部だより	4
ですくさいど	4

羽津北小学校の新設という大きな課題をもってスタートした本年度でしたが、役員の方をはじめ、会員の皆様方のご協力により、大過なく今日までやってくる事が出来ましたこと、心より感謝いたしております。

本年度は、従来の専門部事業のほか、学年行事、非行防止のため諸活動、広報活動の充実、さらに羽津北小学校開校に向けての諸準備などが加わり、盛りたくさんの事業になりましたが、学年行事で学級委員の方々の協力により、映画会、ミニ運動会、親子討論会、合唱会など各学年それぞれのアイディアで企画され、しかも九割を越える会員の皆様の参加があったほか、町別懇談会も半数を

PTA会長 伊藤 淳 一

越える町で開催出来、また広報紙も発行回数が増え、当初の目標は達成されたと思っています。しかしながら説明不足などにより関係者の方々に相当のとまどいがあったこと、反省しています。

また補導に関し、他の団体との協調が十分に出来なかった点、今後課題を残してしまいました。

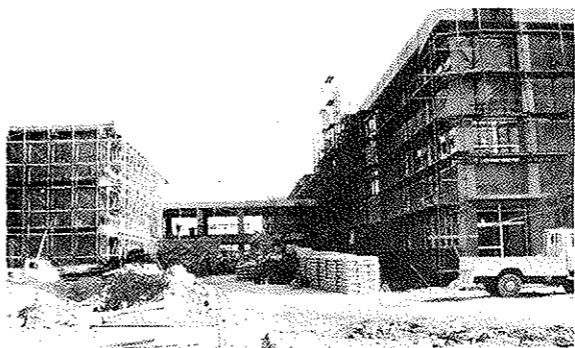
いよいよ四月からは二つの学校に分かれますが、学級活動、町別懇談会などはPTA活動の原点として、さらに内容の検討と充実を計り、継続して取り上げていってほしいと思います。

新年度は二つのPTAとなり、会員数も半減し、個々の負担も何かと多くなると思いますが、一層のご協力をお願いいたします。

北小だより

羽津北小学校の建設も開校を目前にして最後の仕上げに入っていますが、PTAの組織も、昨年、秋の常任委員会で承認を受けた基本線に沿って準備委員会で検討され概要が決まりました。

新しい組織は、会員数が半減すること、仕事の負荷の集中化をさけること、各委員が委員本来の役割をはたせることを考慮して作られました。主な点は次の通りです。



一、学級委員は学級委員会を構成し、各クラスより2名選出し、うち1名は学級代表として常任委員となる。学級委員会を担当する本部役員を置き、学年行事などの企画を行なう。

一、町委員は町委員会を構成し、各町より原則として3名以上を選出し、うち1名は町代表として常任委員となる。町委員会のなかで環境部(補導を含む)、安全部、保健体育部を置き、町委員はこれに所属し、各部に担当本部役員を置く。立哨委員会は廃止し、安全部が立哨も含めて担当する。

一、広報委員会を置き、広報紙の発行を担当する。書記が担当し編集委員は会員の中より選出する。

一、文化教養委員会を置き、サークル活動的な事業、講習会等の企画、立案を行う。女子副会長が担当する。

一、保険委員の中より2名の常任委員を選出する。

この新組織については更に詳細にPTA準備委員会で検討し、会則案として作成、創立総会にて承認を受け、スタートすることになります。

新役員決る

羽津小役員

羽津小学校PTAの新年度の本部役員を決定する常任委員会は新町代表の方を加えて三月九日開催されました。選挙に入る前、羽津北小学校区の常任委員数名の方より、この選挙は棄権したい由の提案があり承認され、三十七名の出席者により選挙が実施されました。各町及び本部よりの推薦候補者名が列記され、会長、副会長、書記、会計、専門部長五名、会計監査の順に投票が行われ、次の方々が新年度の本部役員に選出されました。

- | | |
|--------|-------|
| 会長 | 安藤 信行 |
| 副会長 | 須藤 啓一 |
| 書記 | 石田久美子 |
| 同 | 鬼頭 洋二 |
| 会計 | 加藤 巳善 |
| 同 | 奥岡 美佐 |
| 会計監査 | 奥岡 美佐 |
| 同 | 広瀬多賀子 |
| 環境整備部長 | 森 一孝 |
| 文化部長 | 小平 容子 |
| 母親部長 | 竹尾 加純 |
| 安全補導部長 | 森 新英 |
| 福祉保健部長 | 岩田 和夫 |

羽津北小役員

羽津北小学校PTA準備委員会の本部役員が決定しました。開校に向かって会則の作成、活動方針の決定、開校準備などを行うため、昨年より、現常任委員の森元紀、寺村光則両氏を選考、世話人として新年度につなかる準備委員会の本部役員の選考が進められ二月二日の羽津北小学校PTA準備委員会の席上で承認されました。

創立総会までこの本部役員、及び現常任委員、新町代表の方を中心に諸準備が進められます。皆様のご協力をお願いします。

- | | |
|--------|-------|
| 会長 | 伊藤 淳一 |
| 副会長 | 伊藤 一之 |
| 同 | 平田 幸子 |
| 書記 | 中川 宏 |
| 同 | 酒井マチ子 |
| 会計 | 久志本正彦 |
| 同 | 藤後 洋子 |
| 学級委員長 | 木村 恵子 |
| 環境部長 | 森 宗一郎 |
| 安全部長 | 伊藤 光昭 |
| 保健体育部長 | 上肥 耕三 |
| 監査 | 安田 勝英 |
| 同 | 森 幸治 |

好評だった 学年行事

今年度初めての試みとして行った学年行事は、「しでがの78号」でお知らせしましたように、各学年共、本年度の良き思い出となる内容で、好評でありました。

来年度は、より一層、充実した内容で行われるよう、次期役員の方々にバトンをお渡し致します。

一年生

一年生学年代表を引き受けましたから、あつと言いつつ一年が過ぎ去ろうとしています。何にも出来なかつたことを申し訳なく思っています。

学級懇談会、学年行事(小運動会形式)も、学級委員さん、先生方、そして御父兄のみなさんの御協力をいただきまして無事に、出来ました事を厚く御礼申し上げます。

二年生

○良かった点
出席率が非常によかつた。
スライドの内容がよかつた。
(特に思いやり)
○悪かつた点

話し合いは学年全体でしたこと。来年からは学年行事を一期期に開き、先生、父兄、子供が、早くから、よく話したり、聞いたり出来るようになればよいと思った。参考まで。

午前中 全員 運動場で行事
昼食しながら 組単位で雑談
午後 組単位で行事をする。

三年生

二期期に入った十一月、三年生は、クラス別に「親の言い分、子の言い分」というテーマで懇談会を開き、各クラス共、活発でユーモアに富んだ話し合いが行なわれました。

その後、体育館でフォークダンス・ゲーム・コーラスを、先生の御指導のもとで、親子共々童心に返って、楽しんで戴きました。

各クラス委員様にも度々お集り戴き、始めての学年行事で一抹の不安もありましたが、雨の降る中、大多数の御父兄の参加で、無事終える事が出来、本当に良かったと思っております。

四年生

去る十月十三日、午後、約百五十名の父兄の皆さんの出席のもとに、四年生の児童と父兄が交わる事を目的とした学年行事を行いました。

本校体育館でまず「家庭でのお手伝い」を目的とした内容の映画鑑賞をし、そのあとで六名の児童から映画鑑賞後の感想を発表してもらいました。次に児童と父兄の全員が輪になって、先生の指導で、歌の合唱をしました。

児童と父兄が心よりうちとけて大変のしい、大変有意義な二時間でした。この行事はぜひまた催したい行事であると思えてなりません。

五年生

去る二月十六日各クラスごと共通テーマ「叱り方・後め方」について親子討論会を対面形式で開催しました。身近な問題ですので親子も活発に意見を交し合いました。

内容を紹介しますと
○何度も何度も同じ事を云っても聞きがけない。
○悪い事をした時大声で思いきりしかる子
○わけも解らない叱り方をしない
○お互いに悪いと思つたら素直にあやまる。
○ほめる時、口だけでなく、体中であらためて上げる。
○お手伝いをしてくれた時「有難とう」と礼をいう。
○ほめる時は小さい声で怒る時は大きい声になりがちだから親として反省したい。

六年生

卒業をひかえて一足早く十二月九日に、羽津中学校の校長先生並びに教頭先生をお迎えして、中学校生活のあれこれをお聞きし、その後、学用品の購入及び制服について説明をしていただきました。

また、六年生のご父兄方のご厚志により、卒業記念として(コンセプトフィルム一式及び記念樹)をお贈りすることになりました。この一年間は、親子揃っての学級懇談会、各学級による学級活動等、ご理解ご協力をいただき、学級委員一同感謝いたしております。本当にありがとうございました。

専門部だより

母親部

長くて短かい一年間、反省する事はばかりです。

部員さんには、忙しい時をさいて無理を聞いて頂いた事も多々有りました。無事に一年を過す事出来たのは、皆さんの協力のおかげと痛感致しております。

した。部員の方々には、その度の御協力厚くお礼申し上げます。

一つ一つの努力が形となって表わせる楽しみも、この部ならこそだと思えます。

今後共よろしくお願い致します。

福祉保健部

本年度も余すところ、あと僅かとなってまいりましたが、福祉保健部も部員の方々ははじめ、会員の皆様方の御理解と御協力により、年間事業計画の全てを大過なく終えることが出来ました。ここに厚くお礼申し上げます。又来年度は北小学校の分離により、PTAも新しくスタートします。今後の会の益々の発展と、部活動のより一層の充実を期待致します。

安全・補導部

月日の経つのは早いもので、部長との大役を、お引き受けして早くも一年間が過ぎ去ろうとして居ます。

ご父兄の救急講習会、児童の交通安全教室はお役に立てたでしょうか？

この一年間、校長先生他諸先生方、本部役員、部員及び会員の方々の御指導、御協力を頂きありがとうございました。

心より感謝致しております。



学級懇談会

二月十六日、本年度最後の学級懇談会が実施されました。

一年：一年間の反省

二年：一年間の反省

三年：一年間の反省

四年：一年間の反省

五年：一年間の反省

六年：一年間の反省

家庭におけるわが子の健康管理

五年：子供のしかり方、ほめ方

六年：六年をふり返って

風邪が猛威をふるっている中、多勢の方が出席され、各教室共、活発な意見が交換されました。どうもありがとうございました。

心より感謝致しております。

です

さいど

○羽津小も分離。しでののも本年は模様かえか？。本年度最後のしでのを、お送りします。

○校長先生はじめ諸先生方、御父兄の皆様の御協力に、部員一同感謝しております。

○子供は成長、私は恍惚、嬉しいやら悲しいやら。

○頭をつかって若く、美しくなつた母親……。

○巣箱のひなも大きく育つた。やがて訪れる春に、羽ばたこうとしている。

編集委員

- 鬼頭 黒沢 石田 伊藤
- 味香 若杉 松原 奥村
- 吉田 新宅 中久木 小谷
- 山野 竹尾 増田 細谷
- 森(俊) 松永 竹中 長井
- 森(誠) 中川 岡森 岩田
- 加藤 藤井(泰) 吉崎 郡
- 長島 土肥 位田 藤井(英)
- 小平 池内 清水 小林
- 掛下 玉野 長崎 森(知)
- 老谷 筒井 隅田 服部
- 伊藤(美) 松井 立松 内山